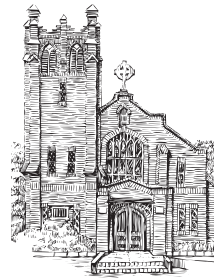
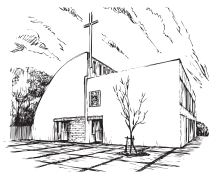


日本聖公会

大阪教区報



日本聖公会
大阪教区総務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
総務局長 司祭 内田 望

+++++ 第499号 2022年6月20日発行 +++++

「主イエスのもとに帰れ」、 「原点に帰れ」

司祭 ウイルソン ウォーレン

あなたがたはこの世に就つてはなりません。むしろ、心を新たにして自分を変えてい

という現実に出会うと、「これからは?…」と言うことになり

ただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりな

磯主教様よりの1月1日付の書簡では、主教様が黙想された上で「今後の教区の歩み」を取り上げられ、次のように書かれました。

紙12…2)

…十字架上で刺し貫かれた主イエスの心臓から、「わたしたちの罪と汚れを洗い清める一つの泉が開かれる」とい

去年開催されました大阪教区第127(定期)教区会において、提案されました「大阪教区と京都教区の合併に関する件」を、大阪教区は否決する」という結果となりました。

…十字架上で刺し貫かれた主イエスの心臓から、「わたしたちの罪と汚れを洗い清める一つの泉が開かれる」という、主イエスによって救いの道が開かれたことを預言しています。これらの主イエスの救いの道を指し示す聖句を黙想する中で、私は、「主イエスのもとに帰れ」「原点に帰れ」という指し示しを頂きました、と記されました。

当然、その結果を「神の御心」として受けるべきだと思いません。しかし、決議に先だつて思っていたつもりではありませんでした。長年勤めて、「合併教区」が実現出来ると言う考えも強いところがありましたので、それが出来ない

私はまさにその通りだと思えます。ローマ12…2にこのように記されています…
あなたがたはこの世に就つてはなりません。むしろ、心

を新たにして自分を変えていただき、何が神の御心であるか、何が善いことで、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりなさい。

答 「全人類に対する神の御計画を理解し、神に呼び集められた民として、日々その使命を自覚し、喜びをもって自らを献げ、悪の力と戦い、礼拝と伝道と奉仕の業を励み行うことです」

今後の日本聖公会、今後の大阪教区、今後の各教会に對して、きつと、大きな心配や不安を抱かれています。多いと思います。「主イエスのもとに帰れ」「原点に帰れ」という指し示しを頂いているのではないのでしょうか。幸いなことですが、わたしたちは無理して「自分だけで」頑張りなくとも良いのです。ローマ12…2には自分を変えていた

私たちの原点は、主イエス・キリストによって生かされ、礼拝と伝道…と奉仕の業に励むことです。大阪教区の抱えている課題は、沢山あります。危機的な状況もあります。残念ながら、特効薬はありません。「いいいな牧会」にこつこつ励むことです。また「人を育てる(共に育つ)」ことが大切です。

うのは、すべての働きは神様側から始まっています。わたしたちのすべきことはただ一つ。忠実に神様に心と顔を向けることです。それさえすれば神様はわたしたちと共に歩んで下さり、そしてわたしたちを新たにしてくださるでしょう。

今後、管区・教区・教会それぞれ私たちが多くの課題に直面しています。どうか、イエス様の恵、神様の平和、聖霊様の交わりによって、何が神の御心であるか、何が善いこと、神に喜ばれ、また完全なことであるかをわきまえるようになりましょう。

また、磯主教様は教会問答33問に注目されました。

(菅屋聖マルコ教会牧師)

問 「わたしたちの務めは何ですか」



各局長挨拶



この度、財政局長という大変重い任に就かせていただき
ました。
主教様より命じられた時、
私に務まるのか、やっばり無理だと、どのように断ろうかとすごく悩みました。その時、私が大事に心に留めている聖句を想いました。「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。」何度も心の中で読み返しました。受けるか受けな
いかを私が決めることではなく、命じられたことでもう既に決まっていることな
んだと、思い悩むことをやめました。「神様の助けによって努めます」と心の中で応えながらこの任に就かせていただきました。



財政局長 イサク

さかえ けんじ
寒河江 研司

さて、昨今、どの教会も信徒数の減少などで財政的に苦しい局面に立たされています。また、この新型コロナウイルス禍でなお一層苦しい財政に追い込まれています。財務委員一人ひとりもこの状況を打開する策を苦しみながら模索しております。そんな中、宣教活動のためのプログラムに対しての補助金申請などが出されてきます時、そこに光を見ることができそうです。私たちは苦しい苦しいと停滞するのではなく、神様の栄光をあらわすためにしっかりと動いていると感じる瞬間です。
皆さまが献げてくださった大切な献金をお預かりする任の重さに潰されそうになりますが、精一杯務めさせていただきます。どうか、お祈りをもって支えてください。



総務局長 司祭

テモテ 内田 望

「その人は流れのほとりに植えられた木、時が巡り来れば実を結ぶ」(詩1:3)

総務局の働きは、多岐にわたっており、多くの皆様に支えられて行うことができます。深く感謝しております。



宣教局長 司祭

ヨハネ ふるさわ ひでとし
古澤 秀利

今年、宣教局長を拝命しました。どうぞよろしくお願ひします。正直荷が重いですが、成岡司祭と共にお役を果たしていきたいと存じます。
大阪教区の宣教局にはそれぞれが大切な働きをしている委員会・集会があります。あくまで主観ですが、各委員会・集会は各々が重要な働きをしながらも、横の繋がりが希薄であるように感じています。各委員会・集会はそれぞれが大阪教区の宣教の働きですから、有機的な繋がりを意識して歩んでいきたいと存じます。
その歩みとは、まったくほころびのない一枚の布・だれも漏れ落ちることのない状態である「主の平和」を目指す一歩です。そのために、福音を伝え分かち合い、ある人の生きづらさとなっている社会の課題に声をあげ、一人ひとりの魂の養いを試み、そして皆で心からの賛美を神さまに献げる。そのような歩みを続けたいと存じます。小さな小さな歩みですが、一緒に。

公 示

救主降生2022年5月1日
日本聖公会大阪教区 教区主教
主教 アンデレ 磯 晴久

下記のとおり、人事を発令します。

司祭 アモス 金 頭昇 (キム ドゥースン)

(大韓聖公会ソウル教区司祭)

5月1日付 大韓聖公会ソウル教区からの派遣要請を受けて、
宣教協働者として受け入れる。

任期は1年とする。

司祭 クリストファー 奥村 貴充

4月1日付 京都教区からの要請を受けて、京都教区への出向
を命じる。

ます。大阪教区のすべての働
きが神さまのみ旨に合うこと
を願いつつ、聖霊の力に支え
られていますことをいつも感
じています。

池とは違います。神さまがこ
の大阪教区を植えられたの
は、日々新たに流れ出るご自
分の絶え間ない恵みを体験し
てほしいからです。神さまは
これからの大阪教区の最も深
い根、その中で愛と命を探し
求めている部分に豊かな栄養
を注いでくださることでしょ
う。総務局のすべての働きが、
その一助になることを願いつ
つ。



少々遅ればせながらであり
ますが、聖霊降臨おめでとう
ございます。大阪教区報編集
委員一同聖霊の息吹を受け
て、ますます教区の宣教、そ
して福音を伝える足となるべ
く邁進してまいります。

変申し訳なく思います。今年
はプール学院メアリーズホー
ルにて礼拝を行います。混乱
を招いてしまい関係者の方々
に深くお詫び申し上げます。

向きな姿勢は、私たちに勇気
を与えてくれます。自分たち
で教会のため塗装をし、大工
仕事をなさる様子は、新たな
教会ができた感じがしていくの
だ、という喜びを感じるなん
とも心が躍ることです。お祈
りと献金によるお支えをこれ
からも継続したいものであり
ます。

6月号の注目記事ですが、
まず三局長の所信表明であり
ます。三局長の意気込み新た
に、教区は動き出すわけです
が、教区の仕事、というのは
目に見えづらい部分です。な
のでこれを機会に局長たち
が、またその指揮下の委員会
が、どのように活躍やお働
きをしているのかを教区報で
ご紹介していきたいと願って
います。たとえば総務局長で
したら、教区の様々な事務作
業、公示等を統括、手配をし
てくれている、など私達の信
仰生活の下支えをすることを
皆さんと分かち合いたいと思
うのです。どうぞ取材の際は
快くお引き受けくださいます
ようお願い致します。これ
から大阪教区を中心となる
方々の思いを是非覚え、ご活
躍をお祈りしてまいりますよ
う。

隔月連載になっております
宣教協議会だよりですが、今
月は、過去の会議を振り返っ
ております。こうして見ます
と、聖公会のここ一〇年の歴
史はやはり宣教協議会を骨子
にしていたのだな、と感じら
れます。そう考えるとこれか
ら開催される宣教協議会は、
大阪教区の一〇年を決めるも
のでもあるわけですから当然
私たちも他人事ではいられま
せん。この会議でどんなこと
が決まるのか、そして私たち
がその会議にどのようなアク
ションをしていくのか。一〇
年ぶりの宣教協議会、是非と
も行く末を注目して参りたい
と思います。

また三一教会の建築状況の
報告も見逃ごせない記事で
す。新たな時代へと進むべく、
建築を決心した三一教会の前



広報委員長



2023年

日本聖公会宣教協議会

ぶどうの枝だより ②



宣教協議会って何ですか？

1995年宣教協議会について

今回と次回の「ぶどうの枝だより」(教区報版)では、過去に開催された宣教協議会について振り返ります。今までどのような宣教協議会が開催されたかを思い返すことで、2023年の宣教協議会へ臨む気持ちを新たにできればと思います。今回は、1995年の宣教協議会について取り上げます。

この宣教協議会以前にも、日本聖公会では宣教に関わる協議会が開催されましたが、「伝道協議会」あるいは「宣教協議会」という名での開催でした。「宣教協議会」という名での開催は1995年の協議会からです。そもそも、宣教協議会とは

何でしょうか。今までに開催

された協議会を概観してみると、次のように言うことができると思います。すなわち、「その時代時代において、協議して方向性を定める必要がある宣教の諸課題について、日本聖公会全体としてなされる協議会」と。教会単位でもなく、また教区単位でもなく、日本聖公会全体としてというところに大きな力点があります。

1995年の宣教協議会は、8月28日〜31日まで、清里清泉寮にて開催されました。主題は「日本聖公会の宣教―歴史への責任と21世紀への展望」。戦後50年の節目にあたり、「歴史、世界、社会、民衆の中で働いておられるキリストに生きる教会」が目指されました。参加者は184名でした。

塚田理司祭による主題講演

「日本の歴史と宣教理解」や、ジョン・ボビー司祭による特別講演「21世紀への教会の展望―あらゆる場を変革するために―」が行われ、井田泉司祭による聖書研究「『正義を行う』ことへの召し」が行われました。また、祈りの集いの中での韓国、フィリピンからの証言や、女性、障がい者、環境問題に関わる発題がありました。

これらの講演や証言、発題を受け、参加者による協議を経て、協議会最終日に「日本聖公会、95宣教協議会宣言」が採択されました。そこでは、「日本聖公会が戦争に加担した責任を痛みをもって自らのものとし、敗戦後、すみやかにこの責任を明らかに表明できなかった戦後責任を確認し(…)その罪責を神の前に告

白し、被害を与えた隣人の前に謝罪」し「懺悔」すること、また「日本聖公会は、差別、抑圧を生み出し支えている社会構造自体を変革するための地の塩、世の光とならなければ」ならないことが表明されました。また、同じく「日本聖公会、95宣教協議会共同さ



白し、被害を与えた隣人の前に謝罪」し「懺悔」すること、また「日本聖公会は、差別、抑圧を生み出し支えている社会構造自体を変革するための地の塩、世の光とならなければ」ならないことが表明されました。また、同じく「日本聖公会、95宣教協議会共同さ

「日本聖公会の戦争責任に関する宣言」が決議されました。この決議により、韓国・フィリピンをはじめとしたアジアの諸教会との交わりが深まることとなりました。

またこの宣言は、1998年ランベス会議で紹介され、多くの国の人々に感銘を与えたようです。
(宣教協議会実行委員
横浜教区司祭北澤洋)

生涯学習委員会企画

プネウマの集い

～「魂の癒し」を求めて～

第1回テーマ

「老い」を考える

日時： 2022年7月18日 (月・休)
10時30分～12時30分

場所： 日本聖公会 大阪教区 庄内伝道所

日本福音ルーテル大阪教会牧師

おしげしょうじ

講師： 大柴讓治牧師

申し込み不要・参加費無料

- ・会場へは公共交通機関でお越しください。
- ・お車で越しの方は近くのコインパーキングをご利用ください。

お問い合わせ： 司祭 千松清美
06-6854-8657 (石橋聖トマス教会)

大阪聖三一教会は今
嘱託司祭 齊藤 壹

お祈りとお支えに感謝！

大阪聖三一教会の建て替えと小規模児童養護施設建設計画に關しまして、皆様からの厚いお祈りとお支えに心から感謝申し上げます。当教会の建て替えを巡る現況をお知らせいたします。



昨年八月中旬までの聖三一教会です。

・左の白い建物が礼拝堂、一階は駐車場（一九六五年竣工）。
・右側手前の建物はワレン館（旧礼拝堂一九三九年竣工、二階が礼拝堂、一階は会館）。
・右側奥、屋根だけが少し見える二階建てが牧師館（一九三九年竣工）です。

バリアフリーの教会を！

前礼拝堂は、車社会の到来の中で、利便性に富むもの化した。しかし、信徒の高齢化

も進む中、高齢者のみならず車椅子利用者も教会まで来られない現実になりました。

以前から、スロープかエレベーターを設置しようという声はありました。具体化を目指して調査したところ、一九九五年の阪神淡路大震災後に設置基準が改正され、耐震検査、高額な耐震工事施工の必要が判明しました。隣接する築八十三年のワレン館・牧師館の心配もしなければならぬ状況の中で決断を迫られました。



起工式 十月六日

今なら間に合う！

多世代が揃う恵み

全面建て替えに進むと、場合、どれだけの献金を捧げられるかをアンケートで調査する中で、ご高齢の方々から高額額の献金の申し出があり、何回ものワークショップも重

ね、二〇一八年の臨時総会で建て替えを決議しました。

高齢者も多いですが、子育て世帯も多い大阪聖三一教会ならではの恵みと言えるでしょう。

高齢者の励ましに、若い世代も触発されて前に進むことが出来ました。



左側は建設中の礼拝堂、右側一階は会館、二階は牧師館・エレベーター付き

博愛社とのコラボ事業

社会に目を向けつつ！

大阪聖三一教会では以前より、広い敷地を生かし、何か社会的な働きに関わることができないかとの話はなされてきました。

今回、丁度タイミングよく、

社会福祉法人「博愛社」の児童部門で、新しい働きを模索していることを知りました。

広い敷地の中で、住居は少しづつ違っても、十名近くで共同生活をし、食事は給食部で調理がされ、生活スペースへ配食されることが続いてき

ていました。

児童は買い物に行くことや、調理をはじめ、様々な生活体験をする機会が少なく、社会に出て一人暮らしを始めることに不安がつかまとうことも考えられます。近年、博愛社では、可能な限り家庭に近い小規模な体制（六人の子どもと、常勤・非常勤職員六人）を作り、様々な体験を重ねて社会に送り出したいというところから始めたいというところ、同じくして厚労省もそのことを進めています。当教会は博愛社（淀川区十三）からは離れてますが、教会敷地の一角で、小規模施設建設をコラボで進めたいかというところで、今回の企画となりました。近くにはスーパーがあり、少し足を伸ばせば、十三に勝るとも劣らない賑やかな針中野商店街もあります。また当教会には、例えば「男の料理



小規模施設「つむぎ」

教室」を始め、様々な小グループもあり、お役に立てるのではないかと考えています。



上棟式・礼拝堂

信徒も頑張っています！

経費節減のため、建設業者の理解と協力の元、天井板・腰板の塗装は、信徒有志で頑張りました。



会館での塗装作業

大変な総工費、引き続き

皆様からの祈りとお支えを！

4600万円の献金目標

現在献金額約1500万

円、あと3100万円を、数教会からの融資協力で支払いを済ませます。引き続き皆様からの献金のご協力を戴きたいと切に願っています。

配布済みの「建築献金のお願い」再読をお願いします！

大阪教区関係教役者 7月逝去者記念聖餐式

7月13日(水) 10:30~

- 1日 司祭 ウォルター・J・エドモンズ (1889英)
伝道師 野村 志津 (1997)
- 5日 宣教師 エリザベス・メータ・ソフィー・ヒューボルト (1934英)
- 9日 伝道師 フィベ 山上 操 (2014)
- 12日 主教 パウロ 久保淵 豊彦 (2006)
- 14日 主教 アーサー・ウイリアム・プール (1885、英)
- 15日 宣教師 オクタビア・ジュリアス (1942英)
- 20日 宣教師 エミリー・サンドル・フォックス (1942英)
司祭 ヨハネ 木川田 正毅 (1990)
- 21日 司祭 堀江 議作 (1928)
執事 永田 保治郎 (1941)
- 22日 司祭 イサク 木川田 満 (2018)
- 23日 伝道師 中村 貞子 (1953)
宣教師 エセル・アグネス・カーライル (1957英)
- 24日 司祭 西田 弥吉 (1945)
宣教師 ジェーン・アン・スタベリー (1963英)
- 25日 司祭 サムエル 堀江 光児 (1990)
- 28日 主教 マルコ 小池 俊男 (2011)
- 29日 宣教師 ロレッタ・レオナルド・ショウ (1940 カナダ)

*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前10時30分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

高槻聖マリア教会
(5月7日・79歳)

ヨハネ 饗庭 正樹 (5月29日・73歳)
ヨハネ 佐伯 進 (5月29日・73歳)

西宮聖ペテロ教会 (5月7日・63歳)
ヨハネ 饗庭 正樹 (5月29日・73歳)

聖贖主教会 (3月22日・90歳)
マルタ 伊藤 暁子 (5月7日・63歳)

西宮聖ペテロ教会 (5月15日)
アブラハム 加藤 光平 (5月15日)
ルカ 小松原 誠 (5月15日)
モニカ 小松原 紀子 (5月15日)

尼崎聖ステパノ教会 (5月8日)

受 按
マリヤ 山本 栄美子 (5月8日)
ニコラス 鈴木 拓 (5月8日)
アブラハム 加藤 光平 (5月15日)
ルカ 小松原 誠 (5月15日)
モニカ 小松原 紀子 (5月15日)

西宮聖ペテロ教会 (5月1日)

受 洗
ミカエル 吉川 慧佑 (5月15日)
ルカ 小松原 誠 (5月15日)
モニカ 小松原 紀子 (5月15日)

*韓国ソウル教区・金頭昇(キム ドウースン) 司祭について、教区での宣教協働者として契約する。

高槻聖マリア教会 (5月7日・79歳)

ヨハネ 饗庭 正樹 (5月29日・73歳)
ヨハネ 佐伯 進 (5月29日・73歳)

西宮聖ペテロ教会 (5月7日・63歳)
ヨハネ 饗庭 正樹 (5月29日・73歳)

聖贖主教会 (3月22日・90歳)
マルタ 伊藤 暁子 (5月7日・63歳)

西宮聖ペテロ教会 (5月15日)
アブラハム 加藤 光平 (5月15日)
ルカ 小松原 誠 (5月15日)
モニカ 小松原 紀子 (5月15日)

尼崎聖ステパノ教会 (5月8日)

受 按
マリヤ 山本 栄美子 (5月8日)
ニコラス 鈴木 拓 (5月8日)
アブラハム 加藤 光平 (5月15日)
ルカ 小松原 誠 (5月15日)
モニカ 小松原 紀子 (5月15日)

西宮聖ペテロ教会 (5月1日)

受 洗
ミカエル 吉川 慧佑 (5月15日)
ルカ 小松原 誠 (5月15日)
モニカ 小松原 紀子 (5月15日)

*韓国ソウル教区・金頭昇(キム ドウースン) 司祭について、教区での宣教協働者として契約する。

お詫びと訂正
○8頁 常置委員会報告 (誤)2年連続で中止となつた会計委員懇談会 (正)昨年中止となつた会計委員懇談会 (誤)今年の教区礼拝について:10月10日(月・休)川口基督教会を予定。(正)プール学院メアリーズホールを予定 (誤):日程は2023年6月4日(日)とし、場所はプール学院とする予定。(正)場所は未定。お詫びして、訂正致します。

I. 主教報告及び諸報告
*コロナ関連対応について、注意を怠らず各教会で現在の対応を継続する。
*主教は5/31(火) 6/2(木) 管区総会、6/3(金) 6/4(土) キリスト教学校教育同盟総会(横浜)のため不在となる。
*6/18(土) 故宇野徹主教の逝去記念礼拝と偲ぶ会。説教は植松誠主教。

【総務局】
*6月26日(日) 教区内で講壇交換を行う。
*パウロ教会を活用するため、客観的事実の調査を行う。

II. 協議事項及び主教諮問
*6月各教会に教区の「現状と将来」についてのアンケートを配布する。結果を基に各教会、地区毎、全体での話し合いを進める。
【財政局】
*会計委員懇談会を9月23日(金) 大阪聖アンデレ教会で開催予定。
*10月10日(月・休) 生野セントー30周年記念礼拝との共同開催とする教区礼拝について、説教者にソウル教区李京浩首座主教へ依頼する。
*京都教区に出向中の奥村貴充司祭について、出向継続とする。

【常置委員】
【報告】
5/11 定期
5/10 定期

【財政局】
*6月各教会に教区の「現状と将来」についてのアンケートを配布する。結果を基に各教会、地区毎、全体での話し合いを進める。

【総務局】
*6月26日(日) 教区内で講壇交換を行う。
*パウロ教会を活用するため、客観的事実の調査を行う。

【常置委員】
【報告】
5/11 定期
5/10 定期

主教巡回予定(7月)
3日 尼崎聖ステパノ教会
10日 大阪聖ヨハネ教会
17日 川口基督教会
24日 大阪聖アンデレ/聖三一教会
アグネス 高橋 敏子
魂の平安をお祈りします